



市町村委員等研修会



スキルアップ研修

もくじ

- 総会報告 2
- 新役員の紹介 4
- 市町村委員等研修会 6
- スキルアップ研修会 7
- 事務局からのお知らせ 8

第5 関係機関・団体との連携強化

- (1) 全国ホームヘルパー協議会協議員総会(東京都)
第1回 令和5年5月12日 【WEB開催】
第2回 令和6年3月5日 【WEB開催】
- (2) 全国ホームヘルパー協議会常任協議員会(東京都)
第1回 令和5年8月8日 【書面審議】
第2回 令和5年10月10日 【WEB開催】
第3回 令和6年2月6日 【WEB開催】
- (3) 全国ホームヘルパー協議会ホームヘルプの質を高めるオンラインサロン(東京都)
第1回 令和5年8月22日 【WEB開催】
第2回 令和5年12月20日 【WEB開催】
第3回 令和6年3月13日 【WEB開催】

第6 表彰事業の実施

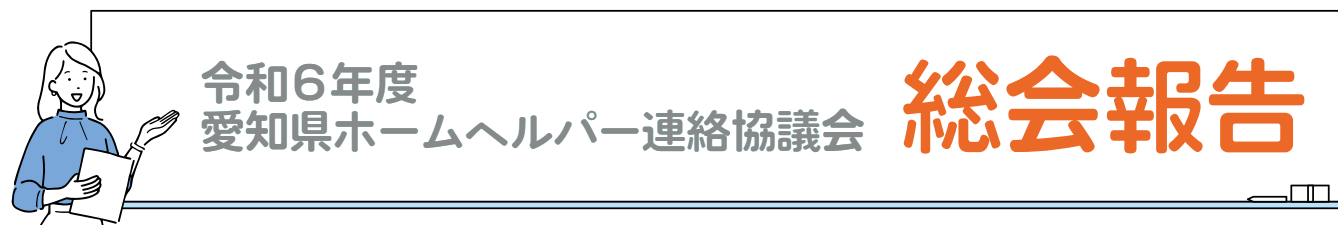
多年にわたりホームヘルパー事業の推進に尽力し、功績が顕著な会員に対し、会長表彰状及び会長感謝状を贈呈した。

会長表彰：1名 会長感謝：4名

第7 共同募金運動への協力

愛知県共同募金会提唱の「図書カード・クオカード」に協力した。
協力枚数 653枚(図書カード225枚、クオカード428枚)

参考 令和4年度：720枚(図書カード243枚、クオカード477枚)／
令和3年度：795枚／令和2年度：740枚／令和元年度：768枚／
平成30年度：795枚／平成29年度：830枚／平成28年度：1,002枚



令和6年度 事業計画

重点事業

- 1 ホームヘルパーの専門職集団としての組織強化を一層図り、会への参加促進を図る。
- 2 高齢者・障害者等の利用者一人ひとりの状況を把握し、利用者が住み慣れた地域で暮し続けることができるように「生活を支援する専門職」としてのホームヘルパーの資質向上を図る。
- 3 利用者の自立支援・重度化防止について考えるとともに、より質の高いサービスを提供できるように、地域における関連機関との連携に努める。
- 4 大規模災害の教訓を活かし、「ホームヘルパー」として災害時対応を想定して、日ごろの地域との連携強化に努めていく。
- 5 感染症のリスクに備え、医療機関との連携を強化し、日ごろから予防や対応策について検討、整備するよう努める。

1 会の運営と組織強化

- (1) 役員会の開催
- (2) 委員総会の開催 令和6年5月22日(水)
- (3) 研修・調査広報の各委員会の開催
- (4) 市町村委員ブロック会議の開催 令和6年5月22日(水)
- (5) 監事会の開催 令和6年4月24日(水)
- (6) ブロック別研修会への助成

2 調査・研究事業

- (1) 福祉制度を理解するための研修会の開催
- (2) 利用者の自立支援を目指したサービス提供のための調査研究
- (3) ホームヘルプ活動に関する資料・情報の収集と研究

3 研修事業

- (1) 市町村委員研修会 令和6年5月22日(水)
- (2) スキルアップ研修会 令和6年8月27日(火)
- (3) サービス提供責任者研修会(兼東海北陸ブロック研修会) 令和6年11月
- (4) 現任研修会 令和7年2月
- (5) 県内ブロック別研修会 令和6年5月～令和7年3月
※東海北陸ブロック研修会(石川県)兼(日程未定)

4 広報事業

- (1) 機関紙「つとい」電子版(PDF)の作成 年2回
- (2) 2024年改訂版訪問介護マニュアルの作成およびサービス提供責任者支援ハンドブックの会員・会員外に対する販売促進

5 会議等への参加と関係機関・団体との連携強化

- (1) 全国ホームヘルパー協議会関連会議等への代表者並びに参加者派遣
・全国ホームヘルパー協議会協議員セミナー 未定(東京都)
・全国ホームヘルパー協議会協議員総会(オンライン) 未定(東京都)
・全国ホームヘルパー協議会常任協議委員会(年4回)
・全国ホームヘルパー協議会正副会長会議(年1回)
- (2) 愛知県社会福祉協議会等関係機関・団体との連携
- (3) 愛知県介護福祉士会等各専門職団体との連携

6 表彰事業の実施

7 共同募金運動への参加協力

8 大規模災害の教訓を活かした災害時対応と広域支援体制の検討

令和5年度 事業報告

事業実施状況

第1 会の運営と組織強化

- 本会の組織強化とホームヘルパー全員参加の推進に向け、次の会議を開催し会務を運営した。
- (1) 役員会等の開催 5回
・正副会長会議 令和5年4月24日(月)
・臨時役員会 令和5年9月29日(金) 【WEB併用開催】
・第1回役員会 令和5年10月16日(月) 【WEB併用開催】
・第2回役員会 令和5年11月13日(月)
・第3回役員会 令和6年2月28日(水) 【WEB併用開催】
 - (2) 委員総会の開催 1回
令和5年5月24日(水)
・第1号議案 令和4年度愛知県ホームヘルパー連絡協議会事業報告(案)について
・第2号議案 令和4年度愛知県ホームヘルパー連絡協議会収支決算(案)について
・第3号議案 令和5年度愛知県ホームヘルパー連絡協議会事業計画(案)について
・第4号議案 令和5年度愛知県ホームヘルパー連絡協議会収支予算書(案)について
 - (3) 専門委員会の開催 4回
役員会の開催時に併せ、研修・調査広報の専門委員会を開催し、研究協議を行った。
 - (4) 監事会の開催 1回
令和5年4月24日(月)
 - (5) 組織強化活動
ア 会員 137名(46事業所)
なお、会員外に対しても研修等への参加促進を図った。

＜参考・会員の動向＞

令和4年度	会員数	160名	(48事業所)
令和3年度	会員数	160名	(48事業所)
令和2年度	会員数	164名	(49事業所)
令和元年度	会員数	173名	(50事業所)
平成30年度	会員数	195名	(54事業所)
平成29年度	会員数	216名	(56事業所)
平成28年度	会員数	224名	(60事業所)
平成27年度	会員数	238名	(64事業所)
平成26年度	会員数	247名	(65事業所)
平成25年度	会員数	255名	(67事業所)
平成24年度	会員数	268名	(69事業所)
平成23年度	会員数	279名	(75事業所)
平成22年度	会員数	290名	(78事業所)
平成21年度	会員数	317名	(85事業所)
平成20年度	会員数	343名	(85事業所)

イ 県内ブロック別等研修会を開催し、県内各地区の交流促進とスキルアップを図った。(詳細は第3の(5)に別掲)

第2 調査研究事業の実施

- (1) 福祉制度を理解するための研修会の開催
- (2) 利用者の自立支援を目指したサービス提供のための調査研究
- (3) ホームヘルプ活動に関する資料・情報の収集と研究

第3 ホームヘルパー研修会事業の実施

- (1) 市町村委員等研修会
令和5年5月24日(水)
・参加者数 34名
・内容
講義 「組織犯罪と詐欺被害の現状と対策について」
講師 愛知県警察本部 生活安全部生活安全総務課防犯情報係 北瀬 智之氏
- (2) スキルアップ研修会
令和5年8月25日(金)
・参加者数 38名(会員34名、会員外4名)
・内容
【講義】 「ICFを活用した身体介護」
講師 柳城短期大学 保育科 准教授 大崎 千秋氏
【演習・グループワーク】 「ICFを活用した身体介護」
講師 柳城短期大学 保育科 准教授 大崎 千秋氏
- (3) サービス提供責任者等研修会
令和5年11月13日(月)(会員20名、会員外5名)
・参加者数 25名
・内容
講義① 「業務の効率化と自立対策を図る介護食」
株式会社ねこの手 代表取締役 伊藤 亜記氏
ご協力企業様ご紹介 このいろ
講義②・演習① 「介護に役立つ献立」
名古屋文理大学 健康栄養学科 准教授 石川 豊美氏
- (4) 現任研修会(兼東海北陸ブロック研修会)
令和6年2月22日(木) 【WEB併用開催】
・富山県主催
・内容
1 富山県ホームヘルパー研修
講義 「介護報酬改定のポイント」
株式会社ねこの手 代表取締役 伊藤 亜記氏
2 東海北陸ブロック研修
講義 「介護報酬改定のポイント」
「対策と介護保険サービス」
株式会社ねこの手 代表取締役 伊藤 亜記氏

(5) 県内ブロック別等研修会

No.	ブロック	開催日	テーマ	開催地	参加人数
1	海 部	1/27(土)	「高齢者・障害者の消費者被害未然防止について」	あま市	31
2	尾西1	11/25(土)	「自立支援について」	稲沢市	29
3	尾西2	11/18(土)	「ヘルパーに近い福祉用具」	清須市	21
4	尾 北	10/29(日)	「介護職のための腰痛対策講座」	扶桑町	38
5	尾 東	2/10(土)	「東日本大震災及び熊本地震でのホームヘルプ活動について」	東郷町	23
6	知 多	1/27(土)	「障がい者支援？ もはや包括支援時代が多職種連携について」	美浜町	40
7	豊 田	10/15(日)	「老計10号に伴った事例検討会」	みよし市	48
8	西三河1	2/24(土)	「食中毒の予防及びまん延防止について」	安城市	30
9	西三河2	9/16(土)	「どうする？障がい」	岡崎市	65
10	奥三河	11/12(日)	「非常時・緊急時の対応」 「心肺蘇生等」	豊根村	18
11	東三河	1/20(土)	「感染対策塾2023～訪問介護員が身につける感染対策の考え方とケア実践方法～」	蒲郡市	46

＜参考＞ 令和4年度11市町村383名

第4 広報事業の実施

- (1) 機関紙「つとい」の発行
機関紙「つとい」をPDFで作成し、電子版に掲載及び会員へ電子メールにより配信した。
第96号(令和5年12月発行)・第97号(令和6年3月発行)
- (2) ホームヘルプ活動の普及に関する広報活動
「2022年改訂版訪問介護マニュアル」販売部数 91部
「訪問介護マニュアル老計10号」販売部数 44部
- (3) サービス提供責任者支援ハンドブックの会員・会員外に対する販売促進
「2022年改訂版サービス提供責任者支援ハンドブック」販売部数 0部

愛知県ホームヘルパー連絡協議会 新常任委員会を紹介します!!

任期は令和6年6月1日から令和8年5月31日です。

会長

岡崎市社会福祉協議会

小原 修子



ヘルパー二級を取得し、子育てをしながら社協の登録ヘルパーとして活動を始めたのは思えば二十五年も前の事でした。その頃、事業所の登録ヘルパーは一三〇人を超えており、全員が集まる年四回の定例の会合はとても盛大でした。サ責の皆さんはさぞや大変だった事と思います。

二十五年が過ぎ、時代と共に訪問介護を取り巻く状況もずいぶん変わりました。今年度は介護報酬改定もあり、様々な変化が求められました。少ない人員で事業を継続するためのICT化や採用活動への取り組み。変化する事は勇気と力が必要ですが、成果はやりがいに繋がります。

時代の変化を捉えながら、変わらない人と人との関わりを大切にしてこの必要な事業を担うヘルパー協会の皆さんのお役に立てるよう頑張りたいと思います。

副会長

高浜市社会福祉協議会 斎藤 真紀



二十歳の頃ヘルパーとして勤め始め、利用者さんや職場の仲間に色々な迷惑をかけ助けてもらいここまでくることができました。

今回ヘルパー協の副会長という大役を受けさせていただきました。自分に務まるか不安もありますが、せつかくいただいた機会を無駄にせず、皆さんと情報交換をしたり勉強をさせていただき、沢山の知識を吸収し職場の仲間に伝え、自分自身成長できたいと思います。

利用者さんの生活に一番に寄り添える素敵な仕事をみなさんと盛り上げていきたいです。利用者さんの笑顔をパワーして頑張ります。これからどうぞよろしく願いいたします。

副会長

東郷町社会福祉協議会

早川 孝志



普段は一応ケアマネとして勤務しています。この酷暑の中、常に熱中症予防

すがヘルパーさんと同様に、冷房のない浴室や台所などで汗をかきながら大変な環境で支援にあたる姿を見るときも頭が下がる思いです。利用者さんにとって一番身近な支援者であるヘルパーさんは、ケアマネが聞いても教えてくれないことでも「本当はね・・・」と本心を聞き出してくれることもあり、とても頼りになることもあります。時には理不尽な要求や言葉を投げかけられたりすることもあるかもしれませんが「訪問に行ってください」と元気に事務所を後にするヘルパーさんは頼もしい限りです。

このような役員は経験がありませんが、少しでもヘルパーの皆さんのお役に立てればと思いますのでよろしく願います。

南知多町社会福祉協議会

坂口 小百合



今回、常任委員を務めさせていただきます。私は、介護福祉士として高齢者や障害者の支援に携わってきました。利用者一人一人のニーズを理解し、丁寧な対応を心掛けています。この仕事を通じて、人との結びつきを大切に、利

用者が安心して生活できるよう、よりよい介護を提供できるように努めていきたいと思っています。役員を任命され不安な気持ちもありますが、この機会に色々勉強させていただき、少しでも皆様のお役に立てられるように頑張っていきたいと思っています。よろしく願います。

豊橋市社会福祉協議会

大石 典子



週に二日の非常勤ヘルパーから始まり、二十年を過ぎました。今はサ責をしています。

今回東三河ブロックの役員を務めさせていただくことになり、県内で同じ仕事に携わっている方々と情報交換などできると心強く思っています。

豊橋社協のヘルパーは長年勤めている方が多く、頼りになる存在です。今だ続くコロナ感染や最近の厳しい天候の中でも頑張っています。元気で働いて、なんでも相談し合い、チームとして利用者を支えられる援助を目指しています。よろしく願います。

豊山町社会福祉協議会

西川 やよい



名古屋市の社会福祉協議会から豊山町社会福祉協議会に入社して四年目になりました。豊山町のヘルパーは四人と少人数体制ですが、皆が明るく仲が良いので働きやすい職場だと思います。しかし、残念ながら長年新しいヘルパーの雇用には至らず、人材不足が深刻な問題です。

まもなく訪れる二〇二五年問題の超高齢化社会。訪問介護はやりがいのある尊い仕事です。その魅力が広まり、資格取得者が増えて雇用につながることを期待しています。

犬山市社会福祉協議会

横井 史子



平成十六年にヘルパー二級を取り、そのまま実習先だった社協に就職し二十年、ずっとヘルパー一筋でやってきました。当初は不安でいっぱいでもメモを取りながら復習する毎日でした。今は指導する立場になり、新人ヘルパーがメモを取っている姿を見ると、かしく、まぶしく感じます。最近では募集してもなかなか人が集まらず、当事業所もヘルパー不足とヘルパーの高齢化が顕著です。この機会に他の事業所のヘルパーさんとながり、相談したり悩みを共有できたらうれしいです。そして、ヘルパーの仕事の魅力をより多くの人に伝えていけたらいいなと思っています。

一宮市社会福祉協議会

山口 笑理子



今回尾西ブロックの常任委員を務めさせていただきます。いろいろな情報を得ながら、他地区の方との交流をし、自分自身のスキルに磨いていきたいと思います。

弥富市社会福祉協議会

本田 祥子



今回、海部ブロックの常任委員を務めさせていただきます。在宅介護を支える存在であるヘルパーですが、高齢化や人材不足が深刻化しています。そんな中、ヘルパーが安心して働くことが出来る職場作りや、利用者の心に寄り添った質の高いサ

ビスを提供出来るようにヘルパー皆で話し合い、日々業務に取り組んでいます。役員としての活動を通し、多くを学びスキルアップに繋げていければと思っています。どうぞよろしく願いいたします。



東海市社会福祉協議会

池田 ひとみ



私がヘルパーの仕事に就いて五回程が経ちました。現在は、主に身体障害、知的障害、精神障害を持つ利用者の支援を担当しています。同行援護の資格もとらせて頂き、盲目の方との外出支援にはやりがいを感じています。福祉の仕事を通じて、多くの人と出会い、色々な経験をすることができました。この仕事は奥深く、常に学び続けることが求められます。これからも利用者さんに寄り添い、より良い支援を提供できるように努力していきたいと思っています。

みよし市社会福祉協議会

太田 有希



今回、豊田ブロックの常任委員を務めさせていただきます。サ責として働いていた時から数年たち、社会情勢、介護保険制度が大きく変化し、体制も心も新たに再出発を事業所全員で取り組んでいる日々です。私自身も部署異動で今年度訪問介護へと配属になり、日々勉強の毎日ですが、利用者様と一緒に「できた!」「やってみよう」など、ヘルパーがその人の活力の力になれるよう寄り添いながら信頼関係を構築し、質の高い支援を継続して提供できるよう取り組んでいきたいと思っています。

設楽町社会福祉協議会

村松 豊美



わたしの住む地域は山間部で、携帯電話も繋がらない地区もあります。人口の減少、ヘルパーの高齢化、職員募集をしてもなかなか入ってこない為、ヘルパーの人手不足の不安もありますが、共に働くヘルパーの健康と安全を守りながら、利用者様に不安なく住み慣れた家で長く過ごすことができるようにこれからも頑張つて支援をしていきたいと思っています。

今回、常任委員として少しでもお役に立てられるように努めていきたいと思っていますので宜しくお願いします。

顧問

豊田市社会福祉協議会

神谷 洋美



人生一〇〇年時代と言われています。介護が必要になったとしても利用者に「寄り添い」自立支援・重度化防止への取り組み支援が求められています。利用者自身、自分でできるように支援する、できることを維持していく事で、利用者の自尊心が守られ自立支援の考え、ケアでの実践を通して、利用者のその人らしい生活を支援していきますよ! 「人」を相手にする仕事です。さまざまな人的ネットワークの中に身を置いて仕事が成り立っています。

コミュニケーション能力が基本です。つながりと助け合いがより重要な時代に「どれだけ支援し合えるネットワークを持っているか」人的ネットワークをつくるためにもヘルパー協の活動は大切だと思います。



市町村委員等研修会

令和6年5月22日(水)開催

「高齢者等を狙った犯罪対策について」

愛知県警察本部生活安全部 生活安全総務課防犯情報係 山田 綾野 氏



- 特殊詐欺の件数や被害額は減っておらず、昨年の同時期と比べると増加している。被害にあったうちの9割が「自分は大丈夫だと思っていた」との事。
- 最近の代表的な特殊詐欺の手口についての紹介

① キャッシュカードを狙う詐欺

「あなたのキャッシュカードが悪用されている」などと電話がかかってきた後に、警察官などに成りすました犯人が自宅を訪問、「カードを封筒に入れて保管してください」「口座を止めるために暗証番号を教えてください」などと言われ、被害者が目を離したすきにキャッシュカードをすり替えだまし取られる。

→キャッシュカードを見せない、封筒に入れない、暗証番号を教えない事が大切。



② オレオレ詐欺

「のどの手術をしたから声の調子がおかしい」と子や孫になりすまし、電話でやり取り。結果、現金をだまし取られる。



③ 還付金詐欺

役所職員をかたり、「医療費や保険料の還付金がある。還付の手続きの期限が過ぎてしまっている。」とATMへ誘導し入金させる。



● 犯人と「話さない」対策

- ・ 自宅の電話を留守電話設定にする。
- ・ 被害防止付き電話機に変更する。
- ・ +1 や +44 等から始まる国際電話番号には出ない、かけ直さないようにする。(発信・着信を無償で休止できる)



- 「自分は大丈夫」「自分の親は大丈夫」と思わず、日頃から家族と連絡を取り合うことや声を掛け合う事も大切です。

スキルアップ研修会

令和6年8月27日(火)開催

介護報酬処遇改善加算制度
改正に関する研修会

愛知県ホームヘルパー連絡協議会 顧問 神谷 洋美 氏

2024年度処遇改善加算について
意見交換会

今回スキルアップ研修で処遇改善について取り上げて頂きました。処遇改善加算に特化した研修は今までに受けたことがなく、国の資料を分かりやすく、かみ砕いた内容でとてもうれしく思いました。研修の時期がもっと早ければ、書類作成時の参考になったかなとも思います。私の事業所では処遇改善に関する事務手続きもすべてサ責が行うため、書類提出時期は毎回悪戦苦闘です。書類作成にかなり時間を取られるため、「もうやめようか。」との声も出しました。職員の年齢も高く、要件を満たすことも難しくなってきます。キャリアパス要件の中には、ヘルパーだけでは決められない内容もあり、対応が難しいところです。それでも加算を取ることで、職員のモチベーションアップにつながると思っていますが、なかなか職員自身の意識改革がむずかしく伝え方にも苦慮します。

処遇改善も含め他の事業所とじっくり話す機会も今までほとんどなく、今回しっかり時間を取って頂いたので、電話ではなかなか聞きにくい内容も、顔を見て聞くことができとてもいい時間でした。研修のやり方とか記録等についてなど、まだまだ聞きたい事が沢山あります。研修でやらなければいけない内容が

多く、本当にやりたいことになかなか時間が取れないのが現状です。今回他の事業所との話の中で解決方法が見つかったり、「こうしてみよう。」と思うことができ、「情報交換って大事だな。」と改めて感じました。サービス提供責任者ならではの悩みも共有でき、とても有意義な時間でした。是非またこんな時間を作って頂きたいです。



事務局からのお知らせ

各種マニュアル冊子の販売について

2022年
改訂!

事業所での研修や介護技術の基礎確認、介護事故の予防などにもお役立てください。ご希望の方は、事務局へお問い合わせください。

■納品と同時に請求書を同封いたしますので、後日お振込みください。

◀ 2022年改訂版 訪問介護マニュアル ※2024年改訂版作成中です。

- ・愛知県ホームヘルパー連絡協議会会員 600円
- ・会員外 700円



◀ 訪問介護マニュアル老計10号(※令和元年版です)

- ・愛知県ホームヘルパー連絡協議会会員 300円
- ・会員外 400円

2022年改訂版 サービス提供責任者 支援ハンドブック ▶

- ・愛知県ホームヘルパー連絡協議会会員 500円
- ・会員外 600円



✧ おめでとうございます! ✧

委員総会 被顕彰者

■ 会長感謝

社会福祉法人大治町社会福祉協議会
ヘルパーステーションおおはる

川口 美幸 様

社会福祉法人南知多町社会福祉協議会
南知多町社協ヘルパーステーション

坂口 小百合 様

社会福祉法人武豊町社会福祉協議会
武豊町社協ヘルパーステーション

石田 富美子 様



愛知県ホームヘルパー連絡協議会 つとい 第98号

住所 名古屋市東区白壁一丁目50番地 愛知県社会福祉会館内

TEL (052)212-5502 FAX (052)212-5503

発行 令和6年10月 編集・発行 愛知県ホームヘルパー連絡協議会 広報委員会

この冊子は愛知県共同募金配分金で作られています。

